

# 生徒指導だより

第 4 号  
R 6. 7. 19  
生活指導チーム



あしたから、なつやすみとなります。

あついひがつづきますが、ねっちゅうしょうやびょうきにならないように、きそくただしせいにかつをしてください。おうちの人とのやくそくやルールをまもって、げんきにすごしましょう。

## たのしいなつやすみをすごすため

<あんぜん>

- ・でかけるときは、おうちの人といっしょにでかけましょう。
- ・こうつうルールをまもりましょう。こうつうじこにあわないように、きをつけてください。(おうだんほどうをわたるときは、かならず、「みぎ」「ひだり」「みぎ」をみて、くるまがこないことをかくにんしてから、わたりましょう。)
- ・かわやいけなど、あぶないばしょには、ぜったいにちかづかないでください。「きけん」「立入禁止(たちいりきんし)」などのかんばんがあるばしょにも、ぜったいにちかづかないでください。



<テレビ、ゲーム、どうがについて>

- ・じかんをきめて、テレビやどうがをみたり、ゲームであそんだりしましょう。ながいじかんのかつどうは、めがわるくなったり、ぐあいがわるくなったりします。



<ぼうはん>

- ・しらないひとやふしんしゃにであったときは、「いかのおすし」をおもいだして、ついていけないこと、おおごえをだして、ちかくのおとなにたすけをもとめ、じぶんのたいせつな「いのち」をまもりましょう。

いか	・・・いかない	しらない人にはついていかない
の	・・・のらない	しらない人のくるまにのらない
お	・・・おおごえでさげぶ	あぶなかったら、おおきなこえでさげぶ
す	・・・すぐにげる	人のいるところにすぐにげる
し	・・・しらせる	まわりのおとなにしらせる



<せいかつ>

- ・きそくただしせいかつをしましょう。(はやね、はやおき、あさごはんなど)
- ・おうちの人のおてつだいをしましょう。(じぶんのできることをしましょう)
- ・こまめにすいぶんをとって、ねっちゅうしょうにきをつけましょう。



※おうちのひとやたんになのせんせいとのやくそくをきちんとまもって、たのしいなつやすみをすごしてください。